

令和5年度 5年1組 学年経営案

学校教育目標

豊かな心を持ち、進んで学び、心身ともにたくましく生きる西原の子どもを育てる。

めざす子ども像

〔やさしく〕

気持ちよいあいさつをする子  
自分と友達のよさが分かる子

〔かしこく〕

よく考え、進んで学ぶ子

〔たくましく〕

楽しく運動し、目標をもって体力・気力の向上に最後までがんばる子

5年1組経営

学級経営目標	自分や友達を大事にし、何事にも進んで取り組み、最後までやり遂げる子どもを育てる。		
学級重点目標	1	自ら進んで気持ちよいあいさつや返事をし、周囲の気持ちを考えて行動することができる子どもを育てる。	
	2	運動することの楽しさを味わわせるとともに、気力・体力の向上に努め、何事にも目標をもって、ねばり強く取り組むことができる子どもを育てる。	
	3	基礎学力を身に付けるとともに、自ら進んで学び、学ぶ楽しさを味わうことができる子どもを育てる。	
	4	学級だよりや学級PTA等で子どものよさや様子を伝え、情報を交換するなど保護者の方々と交流し、理解や協力が得られるよう努める。	
学級経営の具体策	I 豊かな心と健やかな体	1	誰に対しても思いやりのある態度で接し、互いを認め合い、人の嫌がることを許さない学級の雰囲気づくりに努める。
		2	係や委員会、清掃活動等の自分の仕事や役割を理解し、最後までやり遂げることができるようにする。
		3	相手を思いやったり、互いに気持ちよく学校生活を送れるように、教児一体となって「進んであいさつ・返事」に取り組む。
		4	基本的な生活習慣(早寝・早起き、容儀検査等)を身に付けられるよう家庭と連携し、徹底できるようにする。
		5	朝や昼休みに体を動かすことを通して、体力・運動能力の向上を図り、目標に向かって努力する児童を育てる。
		6	危険予知能力を高めるために、交通安全や不審者情報について、くり返し指導を行ったり、安全に関する行事の事前・事後指導を充実させたりする。
	II 確かな学力と個性の伸長	1	一単位時間の「めあて」を確実に達成することと個別指導を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図る。
		2	子どもが「与えられた課題」をこなすだけでなく、「自ら考えた内容」を家庭学習に取り入れることができるような手立てを講じ、家庭学習の習慣化を図る。
		3	朝読書の時間や読み聞かせなどを通して、本に親しむことの楽しさや大切さを感得させるとともに、読書・音読の習慣化を図る。
	III 信頼される学校づくり	1	学級通信や家庭訪問、学級PTA等で学校の経営方針についての理解を促し、子どものよさや状況を伝え、家庭との連携に努める。
		2	家庭と連携し、「早寝早起き朝ご飯」や「ハチツボネブ」等の基本的な生活習慣を身につけることができるようにする。
		3	PTA行事や地域行事等に積極的に参加するとともに、子どもの積極的な参加を呼びかける。